

## AXIS Camera Station S1216 Rack Recording Server

### 柔軟で拡張性の高い録画サーバー

AXIS S1216 Rackは、強力なコンポーネントを備え、高性能で強力なアプリケーションと機能をサポートします。このセキュアで拡張性の高い録画サーバーは、AXIS Camera Station Proのライセンスと、柔軟なストレージ設定を実現する複数の空のハードドライブベイを備えています。また、Trusted Platform Module (FIPS 140-2 level 2認定) を使用して、オペレーティングシステムドライブと保存されたビデオの両方を暗号化します。設定済みのソフトウェアと8 TBのストレージがあらかじめ搭載されています。さらに、すべての対応製品をワンプライスリストで提供し、ワンストップショップが可能です。加えて、「ハードドライブ返却不要サービス」、「翌営業日オンサイトサポート」、「5年保証」などのサービスも提供しています。

- > 拡張性に優れたパワフルなソリューション
- > TPMによるセキュアサーバー
- > 8 TBが付属
- > 16のAXIS Camera Station Proライセンス付属
- > 広範なサポートと5年間保証



# AXIS Camera Station S1216 Rack Recording Server

## ライセンス

16個のAXIS Camera Station Pro Core Device NVRライセンスが付属し、ハードウェアに関連付けられています。追加のライセンス (別売) を使用してアップグレードできます。

## システムの拡張性

小売業シナリオでの64個のドア、録画ビットレート最大256メガビット/秒、32ビデオチャンネル、4メガピクセル、30フレーム/秒に対応。

ストレージの概算については、AXIS Site Designerを確認してください。

AXIS S30 Recorderシリーズを使用する場合、装置を追加して拡張可能。

アクセスコントロールのみで最大1,000枚のドアに対応。

試験済み:

20台のライブビュークライアント

2台のクライアントが重負荷の再生またはスクラビング操作を実行

## ハードウェア

### プロセッサ

Intel® Xeon® Eプロセッサ

### メモリー

16 GB (2x8 GB)

### ストレージ

コールドスワップ可能なエンタープライズクラス

SATA HDD、7,200 rpm。

HDDスロット総数: 4

空きHDDスロット: 3

一体型ストレージ: 8 TB (1x 8 TB)

### RAID

工場出荷時のRAIDレベル: 未設定

サポートされているRAIDレベル: 0、1、10

### 電源

450 W 80+ Platinum

(100~240 V AC)、6.5~3.5 A、50/60 Hz

### 消費電力

標準: 90 W (307.1 BTU/h)

最大: 120 W (409.5 BTU/h)

## コネクター

フロント側:

USB 2.0 x 1

1x iDRACダイレクトポート

リア側:

USB 2.0 x 1

USB 3.2 x 1

VGA x 1

シリアルポート x 1

1x iDRAC 専用イーサネットポート

RJ45 1 Gbps x 2

## ビデオ

### ビデオストリーミング

ビデオのローカル表示非対応

Axisデスクトップターミナルをご利用ください。

## 認証

### サプライチェーン

TAA準拠

### EMC

EN 55035、EN 55024、EN 55032 Class A、

EN 61000-3-2、EN 61000-3-3

オーストラリア/ニュージーランド:

RCM AS/NZS CISPR 32 Class A

カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A)

日本: VCCI Class A

韓国: KS C 9547、KS C 9815、KS C 9835、

KS C 9832 Class A

米国: FCC Part 15 Subpart B Class A

台湾: CNS 15936

鉄道: IEC 62236-4

### 安全性

KC-Mark、IEC/EN 62368-1、NOM-019-SCFI-1998

## サイバーセキュリティ

### エッジセキュリティ

暗号化されたオペレーティングシステムドライブと録画ドライブに対応

FIPS 140-2 level 2認定Trusted Platform Module (TPM 2.0)

SBOM

セキュアブート

## 概要

オペレーティングシステム  
Microsoft® Windows® 11 IoT Enterprise LTSC 2024<sup>1</sup>  
内蔵オペレーティングシステムのリカバリ:あり  
オペレーティングシステムドライブ: 240 GB SSD

リモートサーバー管理  
iDRAC 9ベーシックライセンス

動作温度  
10° C~35° C (50° F~95° F)  
湿度:8%~80% RH (結露不可)

保管条件  
-40°C~65°C (-40° F~149° F)  
湿度 :5~95% RH (結露不可)

寸法  
496.74 x 482 x 42.8 mm (19.56 x 19 x 1.68)、1Uシャーシ  
レールサイズ:  
タイプ: 固定式、角穴  
レール最小奥行き<sup>2</sup>: 622 mm (24.49 in)  
製品設置奥行き<sup>3</sup>: 461.14 mm (18.16 in)  
レール調整範囲<sup>4</sup>: 608~879 mm (23.94~34.61 in)  
詳細については、『Dell EMC Enterprise Systems Rail Sizing and Rack Compatibility Matrix』を参照

重量  
9.2 kg(20.3 lb)

付属品  
Dell Ready Rails 1Uスタティックレール、ラックPDU  
用電源コードC13~C14 (壁面プラグ電源コードは付属していません)

オプションアクセサリー  
Axisワークステーション  
エンタープライズハードドライブ  
その他のアクセサリーについては、[axis.com](https://axis.com)を参照

サービス  
翌営業日オンサイトサポート  
ハードドライブ返却不要サービス

保証  
5年保証、[axis.com/warranty](https://axis.com/warranty)を参照

輸出管理  
本製品は輸出管理規則の対象であり、お客様は適用される国内および国際の輸出または再輸出管理規則をすべて遵守する必要があります。

## サステナビリティ

物質管理  
EU RoHS指令2011/65/EU/ (2015/863/EUの改正) に準拠。  
REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、[echa.europa.eu](https://echa.europa.eu)を参照。

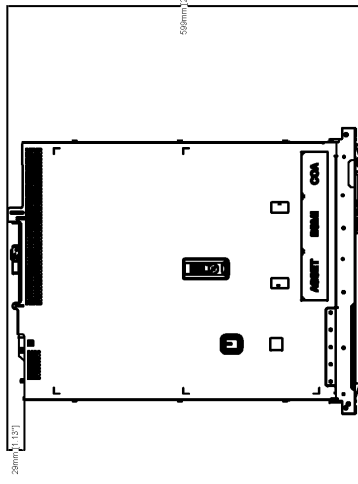
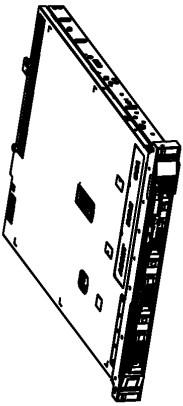
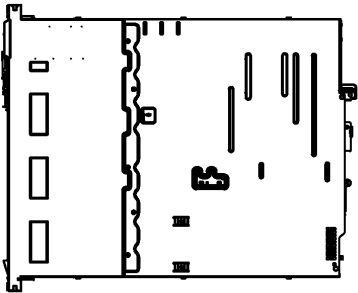
材料  
再生プラスチックの含有率: 10.1% (ポストコンシューマーリサイクル材)<sup>5</sup>  
Axisの持続可能性の詳細については、[axis.com/about-axis/sustainability](https://axis.com/about-axis/sustainability)にアクセスしてください。

環境責任  
[axis.com/environmental-responsibility](https://axis.com/environmental-responsibility)  
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については[unglobalcompact.org](https://unglobalcompact.org)を参照)

- 2025年6月以前に製造されたユニット: Microsoft® Windows® 10 IoT Enterprise LTSC 2021
- フロントラックポストの外側の面からレールの端までを測定。
- フロントラックポストの外側表面から製品背面までを測定。
- 前面と背面のラックポストの外側に面する面間の許容距離
- プラスチック部品に適用されるEPEAT基準のガイダンスに従い、製品に含まれるプラスチックの総量 (重量) に対するパーセンテージで測定。

## **AXIS Camera Station Pro**

AXIS Camera Station Proの特長と機能については、  
*axis.com*でAXIS Camera Station Proのデータシートを  
参照してください。





AXIS Camera Station S1216 Rack Recording Server

Revisionv.02

Paper sizeA4

Created byMS

Revision date2024-03-19

Release date2023-06-14

Scale1:10

© 2024 Axis Communications

[www.axis.com](http://www.axis.com)

## 注目の機能

### SBOM (ソフトウェア部品表)

SBOMは、サードパーティ製のソフトウェアライブラリやライセンス情報を含む、Axis製品に含まれるすべてのソフトウェアコンポーネントの詳細なリストです。このリストにより、お客様は製品のソフトウェア構成に関する洞察を得られるとともに、ソフトウェアセキュリティの管理が容易になり、透明性の要件を満たすことができます。

### TPM (Trusted Platform Module)

TPMは、Axis装置に統合されたセキュリティチップで、機密データの保存と処理に安全な環境を提供します。一連の暗号機能を提供するコンポーネントとして、不正アクセスから情報を保護します。具体的には、TPMから離れることのない秘密鍵を安全に保管し、関連するすべての暗号化操作をモジュール自体の内部で処理します。これにより、セキュリティ侵害が発生した場合でも、証明書の秘密部分が安全に保たれます。TPMは暗号化、認証、プラットフォームの完全性などの機能を有効にすることで、不正アクセスや改ざんからの装置の保護に貢献します。

### セキュアブート

セキュアブートは、Axisデバイスの起動時に、承認されたソフトウェア (該当する場合はオペレーティングシステムと組み込みスイッチファームウェア) のみが実行されるようにするセキュリティシステムです。不変メモリ (ブートROM) から始まる、暗号的に検証されたソフトウェアの途切れないブートプロセスを使用して、ソフトウェアの真正性を検証します。セキュアブートは、トラストチェーンを確立することで、デバイスが有効なデジタル署名を持つソフトウェアのみを実行することを保証し、悪意のあるコードの実行を防ぎ、署名されたソフトウェアのみでデバイスが起動することを保証します。

詳細については、[axis.com/glossary](https://www.axis.com/glossary)を参照してください。